アクリル製 置型バスタブ

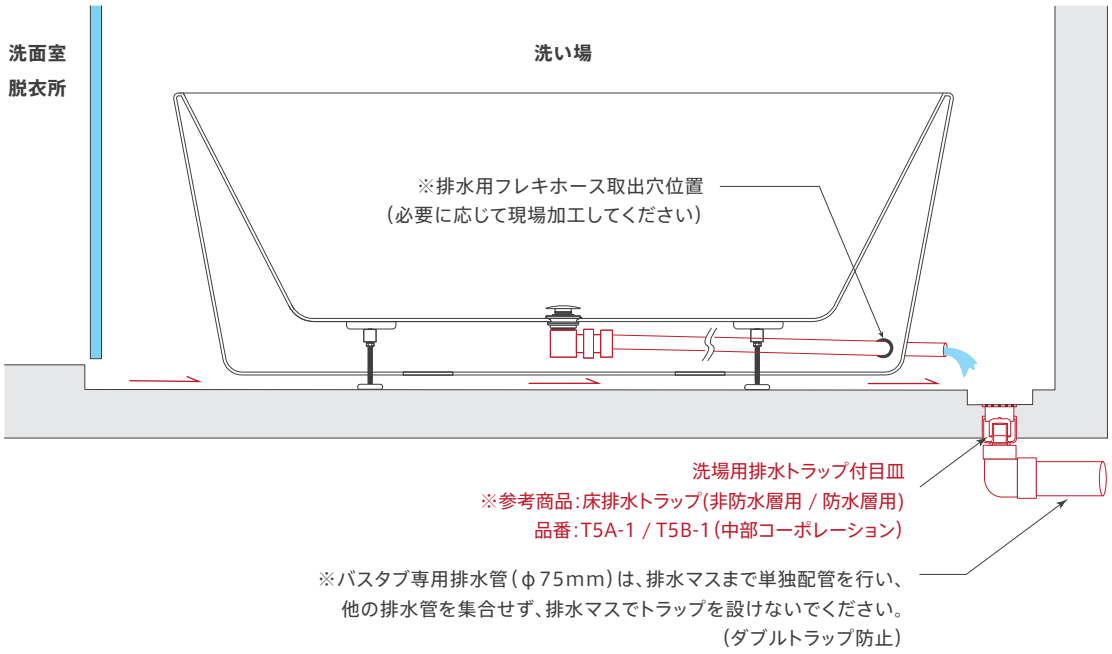
開放排水方法 参考図

⚠ 資料に記載の施工方法は参考用としてください。当社が開示した施工方法についてその品質を保証するものではありません。

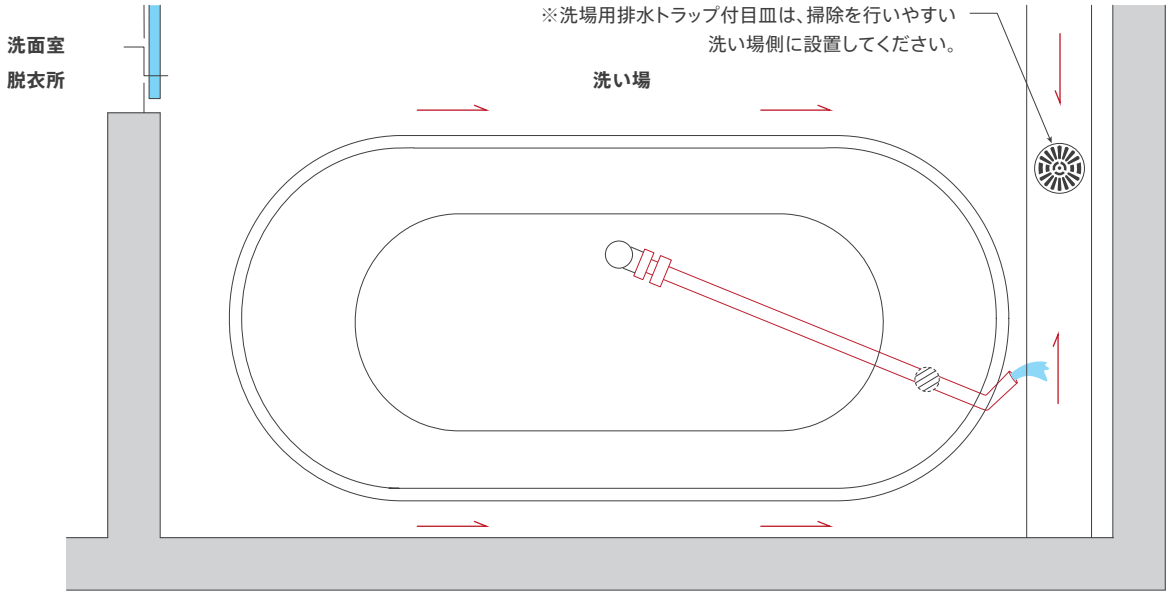
開放排水方法

開放排水では、バスタブ排水時に短時間で大量の水を洗場を通じて排水トラップ付目皿へ放流することになります。
大量の水を円滑に洗場より排水するためには、十分な排水能力を持った洗場用排水トラップ付目皿（下記参考商品）と排水管（φ75mm）が必要となります。同サイズ・同仕様であれば、他社製品でも問題ありません。
※排水目皿の径が小さい場合、髪など詰まりやすく、排水効率が悪くなりやすいため、隣室（2F以上の場合下階に及ぶ）まで水が溢れる恐れがあります。排水目皿及び排水管の選定にはご注意ください。

1F・2F 以上共通（ウェットの場合のみ） 断面図



1F・2F 以上共通（ウェットの場合のみ） 上面図



：排水用フレキホース取出穴位置（必要に応じて現場加工してください）

Bagni®

FONTE TRADING
www.fonte-trading.com